



苓南寮便り

No.020
2026.4.27

◀発行▶ 社会福祉法人北斗会 苓南寮
〒863-0049 熊本県天草市北原町5-14
E-MAIL▶reinan@miracle.ocn.ne.jp

TEL▶0969-22-3393
FAX▶0969-23-0746
URL▶http://k-hokuto.jp/

【苓南寮利用者数】

施設入所: 34名 / GH花しょうぶ: 7名・花みずき: 5名・花あおい: 5名 / 通所: 23名 / 合計75名



花見

新年度に入り、新しい利用者の皆様・職員が増えました。年度初め恒例の創立記念式典が星光園にて行われ、その後花見に出かけました。今年はまた西の久保公園での開催となり、お花見弁当を頂いた後に、皆さんそれぞれで体を動かしたり、のんびり過ごされたり、思い思いの過ごし方で楽しまれました。



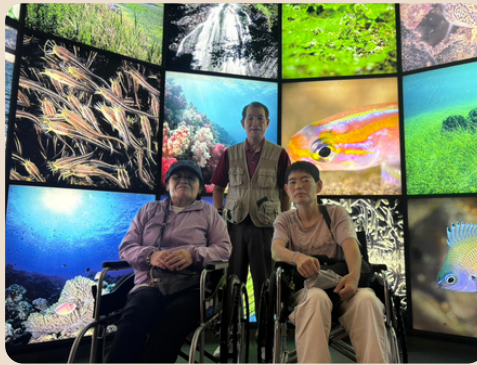
昨年度好評だった「出掛けよう支援」に続いて、松風園との合同行事に「ニュースポーツ」を取り入れるなど、新たな取り組みを始めています。

今年度もより新鮮な気持ちで楽しんで頂けるイベントが実施出来たらと思います。



鹿児島班

かごしま水族館（いおワールド）～維新ふるさと館 他



福岡班

福岡タワー～ららぽーと福岡 他



3月、本渡北地区コミュニティセンターにて松風園と合同で行った「ニュースポーツ体験会」の様子です。

ニュースポーツ体験



「スカットボール」
マット（人工芝）にスカット台（得点台）をのせて、スタートラインからスティックで紅白のボールを交互に打って、スカット台の得点穴にボールを入れて得点を競うゲーム。



「ポッチャ」
ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当たったりして、いかに近づけるかを競う。

「ダンボルック」
（段ボール版モルック）
離れて設置したスキットルにモルッカーリと呼ばれる棒を投げ、倒れたスキットルの本数や記載された数字に応じて得点が決まるゲーム。



「バグゴ」
離れて設置したプラスチックボードを目掛けてビーンバッグを投げる的入れゲーム。



陽春の候、時下益々ご清祥の段、お慶び申し上げます。

令和8年4月で、社会福祉法人北斗会及び、障害者支援施設茶南寮は、創立56周年を迎えることが出来ました。これも偏に、北斗会に関わる多くの方々の賜物と厚く御礼申し上げます。

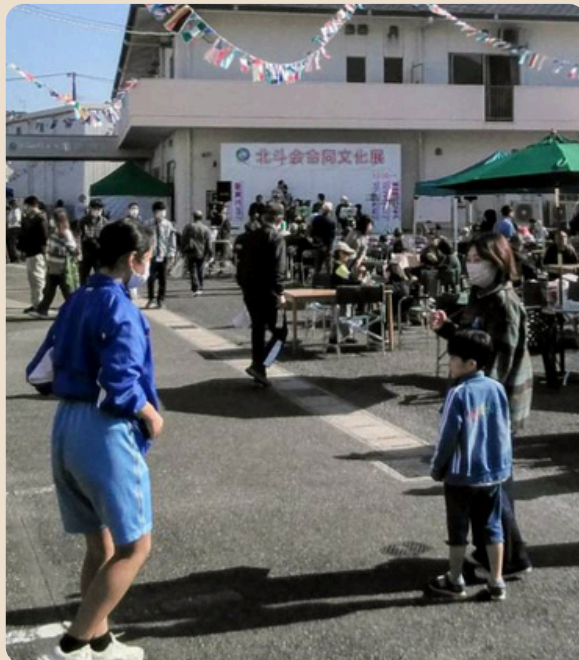
茶南寮では今年度より新たに就労選択支援事業を開始する事になりました。これまで、就労系の福祉サービスを利用する際、就労移行支援か就労継続支援A型またはB型、この3種類から選択して、「働く能力」や「適性」を客観的に評価して利用してもらっていました。

しかし、これでは必ずしも適切な就労支援サービスにつなげられない、一般就労しても定着しないなどの課題がありました。そこで、就労アセスメントの手法を活用して、本人の希望、能力、適性に合った仕事探しや支援機関選びを自分で選択出来るサービスです。障害者法定雇用率が今年7月から上げが予定されている中、雇用の需要が高まっているので、より良い一般就労に繋がられるように支援したいと思います。

2026年10月1日からカスタマーハラスメント防止対策義務化が施行され福祉施設も対象になります。この制度は近年、カスハラが社会問題化しており、従業員の精神的ストレスや健康被害、離職につながるリスクがあるため、事業所には安全配慮義務の一環として従業員を守るための措置を講じることが義務付けられます。茶南寮としましても法人で作成した資料やイラストを基に分かりやすく説明掲示して、職員と利用者のみなさん、お互いが働きやすく安心できる施設を目指して行きたいと思っております。

昨年11月、北斗会文化展が開催されました。コロナ禍以降、少しずつ形を変えながら開催してまいりましたが、その都度、ご協力頂く皆様のおかげで従来とはまた違った、活気あるイベントになってきたのではないかと思います。

北斗会文化展



天草市生涯学習課より講師をお招きし、クイズやゲームなどを通して、歌を歌ったり、体と頭をつかったりしながら脳トレにチャレンジしました。



出前講座

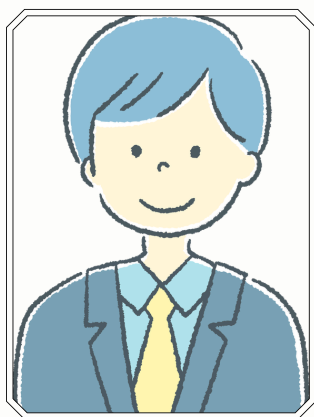
いきいき楽しく脳トレ！



シンプルなルールでも、組み合わせることで難易度が上がり、混乱してしまう様子に利用者の皆様同士で笑いながら、楽しく取り組まれていました。

職員紹介

昨年10月に1名、新年度より2名、新たに入職となった職員の自己紹介です。よろしくお願いいたします。



鶴田 慎太郎

昨年10月から入職しています、職業指導員の鶴田慎太郎です。

入職して半年が経過しました。いまだに戸惑いもありますが、今後も利用者様等と頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

濱洲 将

4月から入職しました、生活支援員の濱洲 将です。以前は電気工事関係の仕事をしていました。入職して約1か月経過し、少しずつ業務内容を覚えてきた半面、専門的な知識、経験不足を実感しています。

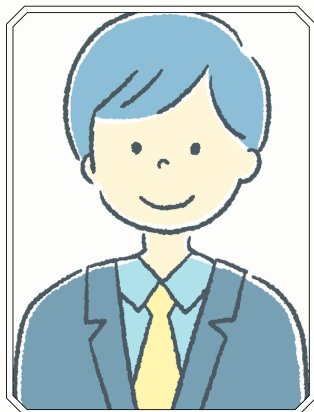
素敵な先輩方に一日でも早く追いつけるように頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



長田 悠太郎

4月より入職いたしました、職業指導員の長田悠太郎です。初めて福祉の仕事をするので最初は不安などもありましたが、入職して少し経ち、利用者の方々とのコミュニケーションなども少しずつとることができるようになってきました。

これからも利用者の方々や職場の皆様とのつながりを大切にして、信頼して頂けるよう、頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



今回、苓南寮便り第20号を発行致しましたので、どうぞご覧下さい。
尚、本紙掲載の写真や記事につきましては、個人情報保護法に基づき、利用者の承諾を得て掲載しております。